

平成21年度フォローアップ(「分野別推進戦略」)の 概要、分野要約版、本文の作成について

概要 “アブストラクト”

<方針>

1. フォローアップ本文、分野別の「要約版」の内容を踏まえて、フォローアップの概要を分野横断的に概観できるものとする。
2. 総合PTにおいて、とりまとめる。

<構成>

1. 平成21年度の進捗状況に関連して、「主な成果」、「期待される将来のイノベーション創出」について、分かり易い図表として整理。
2. 参考として、現時点の「重要な研究開発課題」と「政策目標」の関係も整理する。
3. 「今後の課題」について、分野横断的に整理。

分野要約版 “エグゼクティブ・サマリー”

<作成方針>

1. フォローアップ本文のうち、「平成21年度の進捗状況」、「現状分析と対応方針」について、各分野別に作成する。
2. 各分野PTにおいて、とりまとめる。

<構成>

1. 平成21年度フォローアップ本文のうち、「平成21年度の進捗状況」と「現状分析と対応方針」を要約する。
2. パワーポイント2ページの簡潔なものとする。

本文(全体構成案)

目次及び内容
1. 今回フォローアップの目的 本年のフォローアップ方針について
2. 分野別推進戦略の現状 (1)分野別推進戦略について 分野別推進戦略の概要を説明 (2)予算の状況 全分野の予算の推移、重点化の状況等について、図表を中心に説明 (3)状況認識 平成21年度の各分野を取り巻く状況について全体的に記述
3. 平成21年度における各分野の進捗状況 (参考資料:関係府省の報告、「戦略重点科学技術」の俯瞰図) (1)平成21年度の進捗状況(主要な成果と課題、研究開発の見直し) 関係府省から報告があった、平成21年度中の重要な取組み(具体的な成果、研究開発計画の見直し等)を記載する。 関係府省から報告があった、現在の進捗状況からみた「目標達成のための課題」、 「国際的な位置づけ・意義」を記載する。 (2)中間フォローアップ(平成21年5月)への対応 進捗状況が遅れている()とされた課題への対応について、関係府省報告をとりまとめる。
4. 各分野における現状分析と対応方針 (1)近年の情勢 (2)現状における課題や問題点 (3)対応方針 3章の記述を踏まえて、必要に応じて、中間フォローアップ(H21.5)時に作成した「現状分析と対応方針」を改訂し、今回の4章とする。